

川内中央中学校校区 学習への取り組み方の基礎・基本

学習内容に基づき基礎・基本があるように、学習への取り組み方にも基礎・基本があります。学習への取り組み方の基礎・基本を身に付けさせて、自ら学ぶ子どもの基盤作りができていきます。各学年段階で、確実に身に付けさせて、次の学年へ進ませましょう。

項目	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校
学習前	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 終わりのあいさつ前に次の時間に使う道具の準備をする。 ◇ チャイムが鳴り終わるまでに着席する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 終わりのあいさつ後、次時の準備をして休む。(教科書・ノート) ◇ チャイムが鳴る1分前に着席する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 終わりのあいさつ後、次時の準備をして休む。(教科書・ノート) ◇ チャイムが鳴る1分前に着席する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 終わりのあいさつ後、次時の準備をして休む。(教科書・ノート) ◇ チャイムが鳴る1分前に着席し、30秒から総務の号令で黙想を始める。
用具	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 筆箱（B～3Bの鉛筆5本以上・赤青2色程度の色鉛筆・消しゴム・定規） ◇ はさみ・のり・色鉛筆・ネームペンは学校に置いておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 筆箱（B～3Bの鉛筆5本以上・赤青2色程度の色鉛筆または色ペン・消しゴム・定規） ◇ はさみ・のり・色鉛筆・ネームペンは学校に置いておく。加えて蛍光ペンを準備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 筆箱（B～3Bの鉛筆5本以上・赤青2色程度の色ペン・消しゴム・定規） ◇ はさみ・のり・色鉛筆・ネームペンは学校に置いておく。加えて蛍光ペンを準備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 筆箱（鉛筆またはシャープペンシル・赤ペン・色ペン・蛍光ペン・消しゴム・定規）
机上	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 教科書は左側、ノートは右側に置く（左利きは逆）。 ◇ 筆記用具は机前方にまとめて置く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 教科書は左側、ノートは右側に置く（左利きは逆）。 ◇ 筆記用具は机前方にまとめて置く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 教科書は左側、ノートは右側に置く（左利きは逆）。 ◇ 筆記用具は机前方にまとめて置く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 授業で使う教材のみ机上に出し、それ以外の不要な物は机の中に入れれる。
挨拶	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 黙想 ◇ 始業「姿勢」「礼」「よろしくお願いします」を基本 ◇ 終業「ありがとうございました」はっきり声に出して言う。 ◇ お互いに挨拶が終わってから動く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 黙想 ◇ 始業「姿勢」「礼」「よろしくお願いします」を基本 ◇ 終業「ありがとうございました」はっきり声に出して言う。 ◇ お互いに挨拶が終わってから動く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 黙想 ◇ 始業「姿勢」「礼」「お願いします。」 ◇ 終業「ありがとうございました」はっきり声に出して言う。 ◇ お互いに挨拶が終わってから動く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 始業「起立」「姿勢」「お願いします。」 ◇ 終業「ありがとうございました」はっきり声に出して言う。 ◇ お互いに挨拶が終わってから動く。

拳手	<p>① 分かったら拳手の準備をして待つ。 ② 教師の合図で1回だけ「はい」と言う。 ③ 背筋を伸ばして右手を耳につくぐらいまっすぐに挙げる。</p>	<p>① 分かったら拳手の準備をして待つ。 ② 教師の合図で1回だけ「はい」と言う。 ③ 背筋を伸ばして右手を耳につくぐらいまっすぐに挙げる。</p>	<p>① 分かったら拳手の準備をして待つ。 ② 教師の合図で1回だけ「はい」と言う。 ③ 背筋を伸ばして右手を耳につくぐらいまっすぐに挙げる。</p>	<p>① 教師の合図で1回だけ「はい」と言う。 ② 背筋を伸ばして右手を耳につくぐらいまっすぐに挙げる。</p>
発表	<p>◇ 発表の仕方 ① 指名されたら返事をする。 ② 立つときは、椅子を入れずに机の横に立つ。 ③ 相手の方を向いて、自分から一番遠い人に届く声で発表する。 ◇ 発表話型（賛成、反対、質問、意見・理由、付け加えなど）</p>	<p>◇ 発表の仕方 ① 指名されたら返事をする。 ② 立つときは、椅子を入れずに机の横に立つ。 ③ 相手の方を向いて、自分から一番遠い人に届く声で発表する。 ◇ 発表話型（賛成、反対、質問、意見・理由、付け加え、立場など）</p>	<p>◇ 発表の仕方 ① 指名されたら返事をする。 ② 立つときは、椅子を入れずに机の横に立つ。 ③ 相手の方を向いて、自分から一番遠い人に届く声で発表する。 ◇ 発表話型（賛成、反対、質問、意見・理由・根拠、付け加え、立場など）</p>	<p>◇ 指名されたら「はい」と返事をして机の右側に立つ。 ◇ 質問、発表、応答は大きな声で語尾まではっきりと言う。 「です。と思います。～ですか。～してください。」</p>
聞き方	<p>◇ 話し手に体を向けて、終わりまで話をせず静かに聞く。 ◇ 反応しながら聞く。（反応あいえお）</p>	<p>◇ 話し手を見て、自分の考えと比べながら聞く。 ◇ よく分からぬところは、質問できるように考えながら聞く。 ◇ 反応しながら聞く。（反応あいえお）</p>	<p>◇ 授業中は私語を慎み、集中して要点をしっかりと聞き取る。 ◇ 話し手を見て、必要なときはメモを取りながら聞く。 ◇ 話し手に対し、質問・意見を考えながら意識して聞く。（疑問・共感） ◇ 反応しながら聞く。（反応あいえお）</p>	<p>◇ 授業中は私語を慎み、集中して要点をしっかりと聞き取る。 ◇ 話し手を見て、必要なときはメモを取りながら聞く。 ◇ 話し手に対し、質問・意見を考えながら意識して聞く。（疑問・共感）</p>
ノート	<p>◇ 正しく丁寧に書く。 ◇ 板書を丁寧に書き写す。 ◇ 下敷きを使う。</p>	<p>◇ 正しく丁寧に書く。 ◇ 板書を丁寧に書き写す。 ◇ 下敷きを使う。</p>	<p>◇ 自分のノートを作る。 (例：板書に付け加える。板書の言葉を自分の言葉に書き換える。)</p>	<p>◇ 自分のノートを作る。</p>
家庭学習	<p>◇ 学校から出された宿題をする。 〈学習時間の目安〉 40分～50分（読書を含む）</p>	<p>◇ 学校から出された宿題をする。 ◇ 段階的に自学に取り組む。 〈学習時間の目安〉 60分～70分（読書を含む）</p>	<p>◇ 学校から出された宿題をする ◇ 自学を中心とした家庭学習をする。 〈学習時間の目安〉 80分～90分（読書を含む）</p>	<p>◇ 学校から出された宿題をする。 ◇ 自学を中心とした家庭学習をする。</p>
姿勢	<p>◇ 両足は床につけ、背筋を伸ばして座る。 ◇ 身を乗り出して聞く。 ◇ 鉛筆を正しく握る。</p>	<p>◇ 両足は床につけ、背筋を伸ばして座る。 ◇ 身を乗り出して聞く。 ◇ 鉛筆を正しく握る。</p>	<p>◇ 両足は床につけ、背筋を伸ばして座る。 ◇ 身を乗り出して聞く。 ◇ 鉛筆を正しく握る。</p>	<p>◇ 両足は床につけ、背筋を伸ばして座る。 ◇ 身を乗り出して聞く。</p>

＜反応の例「あいえお」＞

Ⓐ：「あー」共感， Ⓛ：「いいと思います」賛成， Ⓜ：「うーん」疑問， Ⓝ：「えー」驚き Ⓞ：「同じです」同意